全国いか加工業協同組合

全国いか組合報

No.636

令和3年6月1日発行

スルメイカ　FAO名(英)：Japanese flying squid　市場名：マイカ, マツイカ, ムギイカ, トンキュウ, ガンゼキ (地方名)

ML 30cm。外套膜は筋肉質で外套膜の背中線上に暗色の縦帯がある。鰭は幅広の菱形である。漏斗溝には縦溝があるが、側部のポケット様襞はない。漏斗軟骨器が⊥型。腕の大吸盤角質環には鋭い歯があるが、基部寄りの縁は平滑。雄の右Ⅳ腕の先端部はやや偏圧され櫛歯状の肉嘴列となる。触腕の大吸盤には鋭い円錐形の歯と低い板状の歯とが交互に並んでいる。最南端の記録はホンコン。北限はカナダの記録がある。

新編 世界イカ類図鑑 P.189より抜粋（奥谷喬司著／全国いか加工業協同組合刊）［写真：堀川博史］

組合報第636号　目次

令和3年（2021年）6月

全いかニュース

1. 組合からの関連情報
　1. いか関連 新聞記事（抜粋）…… 1
　2. 食品衛生法改正リーフレット（厚生労働省・消費者庁）…… 7

統　計

I. 2021年2月分　全国イカ水揚集計表（全漁連）訂正版 …… 11
　2021年3月分　全国イカ水揚集計表（全漁連）

II. いか類輸入　国別通関実績　2021年4月　―財務省貿易統計より― …… 13
　(1) 冷凍いか（除くもんごう）
　(2) 乾燥・塩蔵・塩水漬け
　(3) 調整品

III. 農林水産統計 …… 16
　1. 産地水産物流通統計　令和3（2021）年3月
　(1) 月別上場水揚量・価格
　(2) 累積上場水揚量・価格
　(3) 漁港別水揚量・価格
　2. 冷蔵水産物流通統計　令和3（2021）年3月
　(1) 月間入・出庫量及び月末在庫量

＜いか関連　５／１０～　新聞記事の概要（抜粋）＞

みなと新聞（５月１７日）
生鮮スルメイカ７割減１７トン　１～１２日　石川で小型イカ釣漁開始

【石川】１日から石川県沿岸で釣によるスルメイカ漁が始まった。１７日、同県内主要港の小型イカ釣による生鮮スルメイカ水揚げ状況を発表した。１～１２日の水揚量は前年同期比７２％減の１７トンだった。過去５年平均も７８％下回った。漁場は金沢・西海沖だが、「本格的な漁場はまだ形成されておらず、操業隻数も少ない状況」（同センター）。１箱当たりの入り尾数別は、３０尾入りと４０尾以上入りの割合が前年および過去５年平均よりも低く、小型サイズが少ない。「日本海を北上する成長途中の群れの来遊が遅れていると考えられる」と説明している。（石川県水産総合センター）

みなと新聞（５月１７日）　水産経済新聞（５月１８日）
スルメイカ漁３月３割減　生鮮、冷凍とも不調　全漁連まとめ　（図１）

ＪＦ全漁連によると、３月の国内のスルメイカ水揚量（生鮮・冷凍含む）は前年同月比３２％減の７８３トンだった。うち生鮮物は３２％減の４６４トン。冷凍物は３３％減の３１８トンとなった。生鮮物では日本海地区で２１％減の２０６トン、九州地区で４１％減の２４５トンにとどまったことが全体の数量減に直結した。生鮮物の平均キロ単価は前年同月比２円高い５９６円だ。

冷凍物は主力の青森・八戸が２５％減の３０８トンで、さらに日本海地区が８４％減の９トン。冷凍物の同単価は３５％安くなり６７３円だった。

水産経済新聞（５月１８日）
北太平洋アカイカ漁　中型５隻減、２７隻で操業＋１隻大型船
需要の拡大が課題

【八戸】今期の北太平洋アカイカ漁に従事する中型船は２７隻（△５隻）＋１隻大型船
となる見通し。水揚げは２年連続で好漁であるが、需要が追い付かず前年比の２割安（３６７円／ｋｇ）とダウン、販路開拓が課題となっている。

水産経済新聞（５月１９日）
AR 松イカ入札軟調　飼料向けの需要低下

１７日入札で１箱（約１３ｋｇ入）５，２３０円と価格は昨年の３割ダウン。ＡＲ船が搬入した１，８２５箱で魚体は２５０ｇ前後が中心。１～４月の漁獲量は１１．３万トンと順調。

（図１）

全国スルメイカ3月水揚量

（単位＝数量：ﾄﾝ、単価：円/ｷﾛ）

生	3月				1～3月			
	数量	前年比	単価	前年比	数量	前年比	単価	前年比
北海道	6	300%	649	109%	8	160%	538	110%
大畑		—		—	24	343%	956	92%
八戸		—		—	48	74%	775	102%
久慈・宮古・山田		—		—	10	5%	272	45%
大槌・釜石		—		—	6	200%	346	184%
大船渡・気仙沼		—		—	22	200%	648	96%
石巻・女川		0%		0%	44	19%	465	95%
小名浜・大津・銚子	7	700%	361	101%	39	144%	392	78%
三陸地区計	7	175%	363	134%	191	37%	595	103%
秋田		—		—		0%		0%
山形	4	400%	804	88%	100	71%	736	87%
新潟		0%		0%	51	319%	758	92%
石川	52	186%	737	92%	164	115%	747	89%
福井		—		—	4	200%	585	102%
京都	5	250%	509	95%	13	144%	525	95%
兵庫	1	100%	725	99%	15	107%	672	83%
鳥取	32	43%	744	93%	201	90%	801	95%
境港	19	100%	701	100%	136	184%	757	109%
浜田	79	104%	535	95%	123	118%	550	95%
下関	14	23%	403	93%	53	50%	389	88%
日本海地区計	206	79%	630	99%	858	103%	705	95%
福岡・唐津	198	54%	617	107%	832	86%	637	109%
佐世保・長崎	48	114%	384	75%	230	189%	409	68%
九州地区計	245	59%	572	101%	1,062	97%	588	100%
生小計	464	68%	596	100%	2,119	86%	636	100%
冷凍	3月				1～3月			
	数量	前年比	単価	前年比	数量	前年比	単価	前年比
北海道		—		—	106	279%	630	57%
大畑		—		—		0%		0%
八戸	308	75%	673	65%	937	131%	665	64%
三陸地区計	308	75%	673	65%	938	128%	665	64%
山形		0%		0%	21	23%	640	64%
石川	9	33%	613	59%	431	293%	652	62%
日本海地区計	9	16%	613	61%	452	188%	651	63%
福岡・唐津	2	67%	901	90%	5	23%	922	121%
九州地区計	2	67%	901	90%	5	23%	922	121%
冷凍小計	318	67%	673	65%	1,501	146%	659	64%
生・冷凍合計	783	68%	627	81%	3,620	104%	646	86%

＊全漁連まとめ

水産経済新聞（５月２８日）

AR 松イカ　６年ぶりの好漁　最終５０～６０万トンか　欧州の需要弱く相場軟調

ＡＲや中国の漁獲で昨年を上回るペース（３割増）で、５０万トンを上回る見通し。

これは２０１５年以来の６年ぶり。一方、相場は弱気配で国内の引き合いも決して強くはない。これは外食筋がコロナの影響を受け不振であることと、加工

原料としても、産地表示変更の手間やコスト的にもスルメイカからのシフトは進んでいないという。
２００～３００ｇで、昨年より３割安となっている。

水産経済新聞（５月３１日）
大和堆に中国漁船急増　昨年の６倍　３２０隻　イカシーズンを前に
２０２１年に入り大和堆周辺海域などで退去勧告を行った外国漁船が延べ３２０隻、昨年同期比の約６倍に達している。２１年に退去勧告した外国船は現時点すべて中国籍であるとした。水産庁は周年配備の取締船に加え、イカ釣り漁期の前の５月からさらに取締船を重点配備し、海上保安庁とも連携しながら警戒活動を行っている。

みなと新聞（６月１日）　水産経済新聞（６月２日）
いか釣り協　ロシア水域操業を再開　ＩＵＵ対策に力　赤いかの豊漁に期待
全国いか釣り漁業協会は５月３１日、東京都内で定時総会を開き、今年度もスルメイカ凶漁への対応を続ける方針を確認した。政府への外国船の違法・無報告・無規制（ＩＵＵ）漁業対策要請、ロシア水域への出漁再開、アカイカを狙うための関係者との情報交換などを進める。
　一昨年以降見合わせてきたロシア水域の漁を今年は再開。「コストに見合う漁獲が得づらいと言われてきたがそうも言っていられない。漁場が使えれば、若干のサポートにはなるかと」と期待する。アカイカ資源を有効活用するため、水産研究・教育機構などに資源開発調査や国際的な資源管理の実現を要請。いか釣り協会としても、大型イカ釣り船の協力下でアカイカの漁場調査を行う。

みなと新聞（６月１日）
スルメイカ分布前年超　能登半島から大和堆　石川県が調査
【石川】石川県水産総合センターは５月１１～１５日にかけ、調査船白山丸でイカ釣調査を実施した。調査海域は能登半島沿岸から大和堆にかけての日本海。「５月の日本海沖合のスルメイカの分布量は、前年および過去５年平均を上回っている」とした。
　ＣＰＵＥは、大和堆南西付近の操業点で３３・６～４５・９尾と高く、これらの海域にスルメイカが多く分布していることが分かった。北緯３８度以北の日本海沖合では平均ＣＰＵＥは１９・９尾で、前年同期平均の９・８尾および過去５年の同期平均１３・８尾を上回った。スルメイカの魚体サイズを表す外套長の平均値は１８・７センチ。前年（１７・６センチ）および過去５年平均（１７・５センチ）よりやや大きめだった。

みなと新聞（６月１日）

生鮮スルメイカ半減７１トン　石川県５月１～２０日　魚場形成に遅れ

【石川】石川県水産総合センターは１日、門前、西海、金沢など同県主要港の小型イカ釣による生鮮スルメイカ水揚げ状況を発表した。５月１～２０日の水揚量は前年同期比５５％減の７１トンで、過去５年平均も７２％下回った。１箱当たりの入り尾数別の箱数割合は、３０尾入りと４０尾以上入りの割合が前年と過去５年平均よりも低く、小型サイズが少ない。同センターは「日本海を北上する成長途中の群れの来遊が遅れていると考えられる」と説明する。

みなと新聞（６月２日）　水産経済新聞（６月２日）

スルメイカ「分布非常に低密度」　函館水試が日本海北上期調査

【函館】北海道南部で１日、スルメイカ漁が解禁した。道立総合研究機構函館水産試験場が５月２８日に発表した日本海スルメイカ北上期調査結果によると、分布は非常に低密度で、全漁獲調査点の平均ＣＰＵＥは前年および過去５年平均を下回り、サイズも同様に小さかった。

調査で漁獲されたスルメイカの外套長の範囲は１１～１５センチ（前年１０～１６センチ）で、前年よりも小型の比率が高かった。また、最多漁獲サイズ（モード）は前年と同じで、過去５年平均より小さい１４センチだった。

松前以南５地点の平均 CPUE の経年変化

みなと新聞（６月３日）

カナダマツイカ４年で７倍　スルメイカ韓露増え５％増

ＦＡＯによると、スルメイカ２０１９年世界漁獲量は前年比５％増の１０万３９９２トンだった。主要漁獲国のうち日本は１１％減の４万２３００トンにとどまったが、韓国は１２％増の５万１８１７トン、１３年から漁獲が目立つ

ロシアは、前年比約２倍の９８７５トンと伸長した。アメリカオオアカイカは５％増の９３万９２３７トンで３年連続の伸長。うち、ペルーが４５％増の５２万６９０２トン、中国が４％減の３３万１２１２トン、チリは６割減の５万８０７１トンにとどまった。集計には北太平洋アカイカは含まない。

アルゼンチンマツイカの漁獲量は１７％減の２４万９２６０トンだった。うち中国が４％減の１０万７４１トン、アルゼンチンが１１％減の９万６２６５トン。カリフォルニアヤリイカ（カリフォルニアロリーゴ）は３８％減の２万２８９１トンとなった。カナダマツイカは４年間で６・６倍の２万８５６３トンに増えた。近年、日本が積極的に買い付けている。

みなと新聞（６月４日）

主要魚種不漁　最終検討会で水産庁　複数漁法へ対応船必要

水産庁は４日、東京都内で「不漁問題に関する検討会」の最終となる第４回会合を開き、検討内容を取りまとめた。気候変動などで主力魚種の一部が減っているとみられることから、１つの漁船で複数漁法に対応できる操業形態など弾力性のある漁業経営への転換の必要性を指摘。漁業許可制度や漁船サイズ規制などの見直しも必要とした。特定の魚種だけに頼っている漁法は、対象魚種が減った際に対応できないため、１隻の漁船で複数の漁法や対象魚種を持つなど弾力性のある漁業経営に転換が必要。１隻で複数漁業種のできる多目的（マルチパーパス）漁船についてモデルとなる操業形態を示し、漁業許可制度についても弾力性の検討を始めるべきとした。

みなと新聞（６月７日）

船凍アカイカ　２６隻が着業、出足低調　北西太平洋　序盤大中サイズ中心

北西太平洋における船凍アカイカ夏漁が５月に出港し、各船が操業中だ。今期漁は主力の八戸港所属船をはじめ、函館、小木、大畑など計２７隻が着業する。現在、漁場で操業しているのは２６隻。１隻は遅れて操業を開始する予定だ。日本海の船凍スルメイカも今月に入ってから操業を開始した。

みなと新聞（６月７日）

冷凍スルメイカ類４月輸入８％増　６４００トン　中国減もペルー、露から急増

貿易統計によると、冷凍スルメイカ類（マツイカ類、アメリカオオアカイカ含む）の４月の輸入量は前年同月比７・６％増の６４０４トンだった。３カ月連続で前年同月を上回った。平均キロ単価は１２％安の４４８円となった。輸入の約半数を占める中国は５・２％減の３２４０トン。ペルーからは５２・３％増の１５６３トン、チリからは１８・１％減の７４８トン、ロシアからは５・３倍の５２９トンとなった。

アカイカの４月の輸入量は前年同月比１１％減の４２２トン、キロ単価は４％高の５９５円だった（全量中国）。１～４月の輸入量は前年同期比７％減の１２４２トンにとどまり、平均キロ単価は２％高の５９４円となった。

食品等事業者の皆さまへ

食の安全のために

食品衛生法が改正されました

令和３年６月１日施行

●食品衛生法は、飲食による健康被害の発生を防止するための法律です。
●食を取り巻く環境の変化や国際化などに対応して食品の安全を確保するため、平成30年に改正を行いました。周知や経過措置の期間が終了し、令和３年６月１日から完全施行します。
●営業許可申請、営業届出、リコール情報の報告はオンラインでの手続が可能です。（詳細は裏面）

“HACCP（ハサップ）に沿った衛生管理”を制度化

一般的衛生管理に加え、HACCPに沿った衛生管理の実施を、原則として全ての食品等事業者に求めます。衛生管理計画を作成し、実施状況の記録を保管してください。

小規模営業者等は、厚生労働省ホームページで公表している手引書を参考に、簡略化したアプローチで取り組むことができます。

HACCP（ハサップ）
原料の受け入れから製造・調理、製品の出荷までの一連の工程や貯蔵、販売において、食中毒などの健康被害を引き起こす可能性のある危害要因を科学的根拠に基づいて管理する方法

“営業許可制度”の見直しと“営業届出制度”の創設

営業許可制度の見直し

食中毒等のリスクや、食品産業の実態を踏まえ、営業許可が必要な業種の見直しを行いました。既存の営業者には業種に応じて、経過措置があります。

経過措置（例）
・新たに営業許可業種となる業種の営業者で、令和３年６月１日時点で営業している営業者の方は、営業許可の取得に３年の猶予期間があります。
・既存の営業許可は期限まで有効です（下記の届出業種となる場合は届出不要です）。

営業届出制度の創設

HACCPに沿った衛生管理の制度化に伴い、食品等事業者を把握できるよう、営業の届出制度を創設しました。

「許可営業」と「届出対象外営業」以外の営業を営んでいる場合には、管轄の保健所に営業届出を行ってください。なお、許可営業者が届出営業も営む場合にも届出が必要です。

経過措置（例）
・令和３年６月１日時点で営業している営業者の方は令和３年11月30日までに届出を行う必要があります。

食品等の“リコール情報”の報告を義務化

営業者が食品等の自主回収（リコール）を行う場合に、自治体を通じて国へ報告する仕組みを作り、リコール情報の報告を義務化しました。営業者は、回収に着手した旨、回収の状況を所管の自治体に届け出なければなりません。

届出された情報は一覧化してホームページ等で公表されます。

ひと、くらし、みらいのために
厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

食品衛生申請等システムの利用方法

Step 0　食品衛生申請等システムへアクセス

【URL】
https://ifas.mhlw.go.jp/faspte/page/login.jsp

PCでのアクセスを推奨します。
スマートフォンの場合は、右の画面が出ますので、PC画面が確認できるようにスマートフォン用表示をデスクトップ用表示に切り替えてください。

iPhone（Safari）の場合
ツールバーのAボタンをタップし、「デスクトップ用Webサイトを表示」をタップするとPC用ページが表示されます。

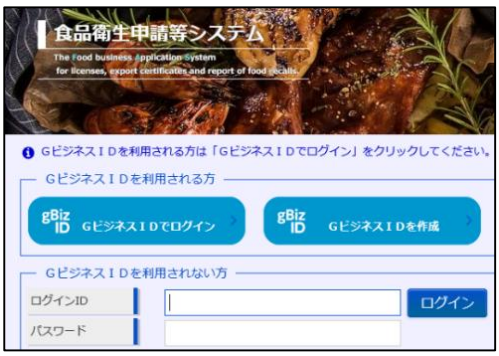
Android（Chrome）の場合
Chrome から目的のページを開き、右上にある三本線のボタン[メニュー]ボタンをタップします。「PC版サイトを見る」で切り替えます。

Step 1　食品等事業者情報登録（初回のみ）

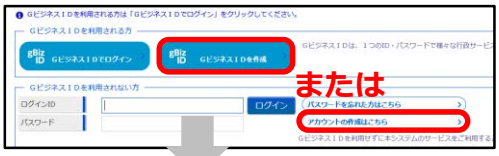
GビズIDまたは食品等事業者のアカウントを作成し、IDとパスワードを取得します。

GビズIDは、１つのID・パスワードで様々な行政サービスにログインできるサービスです。
通常のアカウント作成を選択すると、他の行政サービスでは利用できませんので、G ビズIDの取得を推奨します。

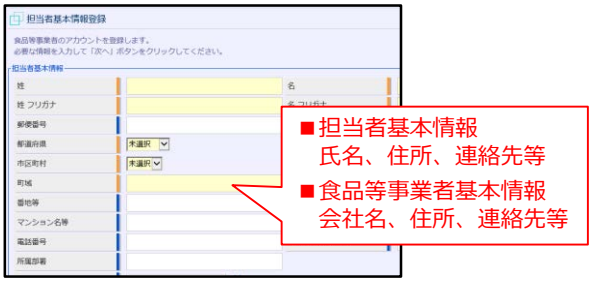
① 上記URLまたはQRコードから食品衛生申請等システムにアクセス



② GビズIDの作成またはアカウント作成を選択



③ 必要情報を入入し、登録



Step 2　各種申請（届出）の手続き方法

① ログインIDとパスワードを入力し、ログイン
※表面に記載のURLまたはQRコードからアクセス

② 目的の項目を選択

③ 必要情報を入力

④ 申請（届出）
※ 届出の内容について、管轄の自治体から問い合わせをすることがあります。

【システムに関するお問い合わせ】
厚生労働省のホームページに記載のヘルプデスクにお問い合わせください。
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/shokuhin/index.html

事業者の皆さまへ

令和３年６月１日から
食品等の自主回収を行った場合の届出が義務化されます！

改正食品衛生法と改正食品表示法に基づき、**食品等の自主回収（リコール）を行った場合、管轄の自治体へ届出することが義務化**されます。

- ■届出義務化の時期　**令和３年６月１日から**
- ■届出方法　原則オンライン上のシステムを使用（詳細は裏面）
- ■届出情報の取り扱い　国のシステムで一元的に管理され、公表されます。

報告対象

●食品衛生法違反または違反のおそれ

（１）食品衛生法に違反する食品等

腸管出血性大腸菌により汚染された生食用食品、アフラトキシン等発がん性物質に汚染された食品等。

（２）食品衛生法違反のおそれがある食品等

違反食品等の原因と同じ原料を使用している、製造方法、製造ラインが同一であることで汚染が生じている等として営業者が違反食品等と同時に回収する食品等をいうこと。

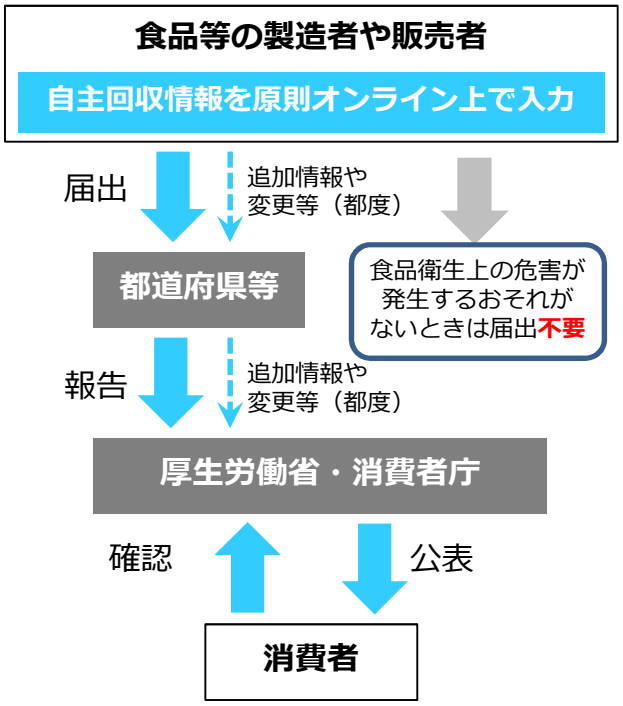
●食品表示法違反

アレルゲンや消費期限等の安全性に関する表示の欠落や誤り。

自主回収を行った食品等を自治体でクラス分類して報告

	食品衛生法	食品表示法
CLASSⅠ	喫食により重篤な健康被害又は死亡の原因となり得る可能性が高い場合（腸管出血性大腸菌に汚染された生食用野菜など）	喫食により直ちに消費者の生命又は身体に対する危害の発生の可能性が高いもの
CLASSⅡ	喫食により重篤な健康被害又は死亡の原因となり得る可能性が低い場合（一般細菌数などの成分規格不適合の食品など）	喫食により消費者の生命又は身体に対する危害の発生の可能性があるものであってCLASSⅠに分類されないもの
CLASSⅢ	喫食により健康被害の可能性がほとんど無い場合（添加物の使用基準違反など）	

届出から公表までの基本的な流れ



（監視指導への活用）
- データ分析
- 改善指導
- 他の商品への拡大の有無等の確認

（消費者への情報提供）
- 速やかな情報確認
- 該当品の喫食防止
- 回収協力

● 食品等の自主回収をしたらすべて必ず届出が必要ですか？

届出が義務づけられる自主回収は以下の場合※です。

- **大腸菌による汚染や硬質異物の混入等（食品衛生法違反または違反のおそれ）**
- **アレルゲンや消費期限等の安全性に関係する表示の欠落や誤り（食品表示法違反）**

※　食品衛生上の危害が発生するおそれがない場合として厚生労働省令・内閣府令等で定めるときを除きます。法律上の問題のない単なる商品の入れ間違いなどの情報は、行政が事故情報として把握・公表する理由に乏しく、むしろ健康被害に結び付く情報を埋没させる懸念があることから届出の対象としていません。

厚生労働省
医薬・生活衛生局　食品監視安全課
〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2
中央合同庁舎第５号館
電話 03-5253-1111（代）

消費者庁
食品表示企画課
〒100-8958 東京都千代田区霞が関3-1-1
中央合同庁舎第4号館
電話 03-3507-8800（代）

食品衛生申請等システムの利用方法

Step 0　食品衛生申請等システムへアクセス

【URL】
https://ifas.mhlw.go.jp/faspte/page/login.jsp

PCでのアクセスを推奨します。
スマートフォンの場合は、右の画面が出ますので、PC画面が確認できるようにスマートフォン用表示をデスクトップ用表示に切り替えてください。

iPhone（Safari）の場合
ツールバーのAボタンをタップし、「デスクトップ用Webサイトを表示」をタップするとPC用ページが表示されます。

Android（Chrome）の場合
Chrome から目的のページを開き、右上にある三本線のボタン[メニュー]ボタンをタップします。「PC版サイトを見る」で切り替えます。

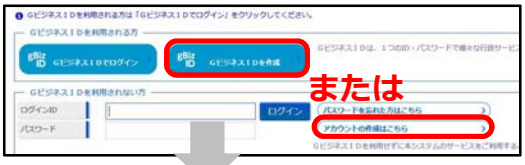
Step 1　食品等事業者情報登録（初回のみ）

GビズIDまたは食品等事業者のアカウントを作成し、IDとパスワードを取得します。

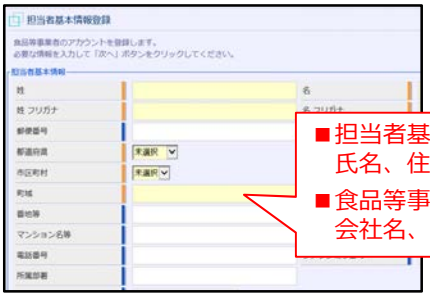
GビズIDは、１つのID・パスワードで様々な行政サービスにログインできるサービスです。
通常のアカウント作成を選択すると、他の行政サービスでは利用できませんので、G ビズIDの取得を推奨します。

① 上記URLまたはQRコードから食品衛生申請等システムにアクセス

② GビズIDの作成またはアカウント作成を選択



③ 必要情報を入力し、登録

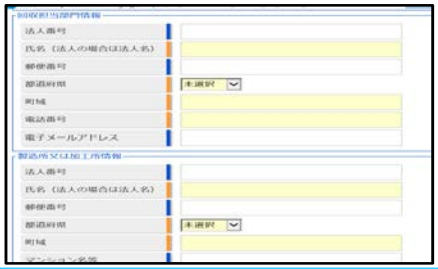


Step 2　届出の手続き方法

① ログインIDとパスワードを入力し、ログイン
※表面に記載のURLまたはQRコードからアクセス

② 申請したい項目（リコール情報の届出）を選択

③ 製造所や商品情報を入力



④ 申請（届出）
※ 届出の内容について、管轄の自治体から問い合わせをすることがあります。

【食品衛生申請等システムに関するお問合わせ】
厚生労働省のホームページに記載のヘルプデスクにお問い合わせください。
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/shokuhin/index.html

Ⅰ．令和３（２０２１）年２月　全国イカ水揚集計表（全漁連）訂正版

単 月　2月　　単位　数量：トン　単価：円／ｋｇ

種　類	２０２１年２月						２０２０年２月					
	生鮮		冷凍		合計		生鮮		冷凍		合計	
	数量	単価	数量	単価	数量	単価	数量	単価	数量	単価	数量	単価
スルメイカ	**1,092**	**623**	**717**	**654**	**1,809**	**635**	**881**	**589**	**316**	**1,024**	**1,197**	**704**
NZイカ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ＳＡイカ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アカイカ	0	0	0	0	0	0	0	0	11	444	11	439
ペルー赤イカ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他イカ（トビイカ）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小　計	1,092	623	717	654	1,809	635	881	589	327	1,004	1,208	702
輸　入					5,662						3,109	
合　計	1,092		717		7,471		881		327		4,317	

累 計　1月～2月　　単位　数量:トン　単価:円/Kg

種　類	２０２１年１月～２月						２０２０年１月～２月					
	生鮮		冷凍		合計		生鮮		冷凍		合計	
	数量	単価	数量	単価	数量	単価	数量	単価	数量	単価	数量	単価
スルメイカ	**1,654**	**647**	**1,183**	**656**	**2,838**	**651**	**1,778**	**653**	**557**	**1,038**	**2,335**	**745**
NZイカ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ＳＡイカ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アカイカ	0	0	16	343	17	341	0	0	31	434	31	433
ペルー赤イカ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他イカ（トビイカ）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小　計	1,654	647	1,199	652	2,855	649	1,778	653	588	1,006	2,366	741
輸　入					13,248						12,525	
合　計	1,654		1,199		16,103		1,778		588		14,891	

資料:全漁連,財務省貿易統計

Ⅰ．令和３（２０２１）年３月　全国イカ水揚集計表（全漁連）

単 月　3月　　単位　数量：トン　単価：円／ｋｇ

種　類	２０２１年３月						２０２０年３月					
	生鮮		冷凍		合計		生鮮		冷凍		合計	
	数量	単価	数量	単価	数量	単価	数量	単価	数量	単価	数量	単価
スルメイカ	**464**	**596**	**318**	**673**	**783**	**627**	**680**	**594**	**474**	**1,031**	**1,154**	**773**
NZイカ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ＳＡイカ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アカイカ	0	0	13	400	14	400	2	226	48	490	50	479
ペルー赤イカ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他イカ（トビイカ）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小　計	464	596	331	662	797	623	682	593	522	981	1,204	761
輸　入					4,716						4,631	
合　計	464		331		5,513		682		522		5,835	

累 計　1月～3月　　単位　数量:トン　単価:円/Kg

種　類	２０２１年１月～３月						２０２０年１月～３月					
	生鮮		冷凍		合計		生鮮		冷凍		合計	
	数量	単価	数量	単価	数量	単価	数量	単価	数量	単価	数量	単価
スルメイカ	**2,119**	**636**	**1,501**	**659**	**3,620**	**646**	**2,459**	**637**	**1,031**	**1,035**	**3,490**	**754**
NZイカ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ＳＡイカ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アカイカ	1	353	43	378	44	378	3	242	79	468	81	461
ペルー赤イカ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他イカ（トビイカ）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小　計	2,120	636	1,544	651	3,664	643	2,462	637	1,110	995	3,571	747
輸　入					17,965						17,156	
合　計	2,120		1,544		21,629		2,462		1,110		20,727	

資料:全漁連,財務省貿易統計

Ⅱ.いか輸入　国別通関実績　令和３（２０２１）４月

（1）冷凍いか（除くもんごう）

	国　　名	令和３年４月合計		令和３年１月～４月累計		令和２年４月合計		令和２年１月～４月累計	
		数量ｋｇ	金額千円	数量ｋｇ	金額千円	数量ｋｇ	金額千円	数量ｋｇ	金額千円
1	韓国	5,400	4,191	41,424	30,275	9,528	10,771	89,044	74,559
2	中国	3,683,186	2,375,876	13,009,878	7,622,386	3,895,325	2,551,843	12,579,504	8,514,999
3	台湾	0	0	0	0	0	0	0	0
4	香港	0	0	0	0	0	0	0	0
5	ベトナム	190,445	220,594	800,586	845,924	279,227	286,706	874,015	904,531
6	タイ	163,531	210,031	553,987	693,023	203,914	285,478	830,510	1,183,509
7	マレーシア	0	0	16,296	10,904	0	0	22,829	18,403
8	フィリピン	26,909	35,931	181,887	233,573	79,103	106,245	275,443	363,284
9	インドネシア	42,047	58,300	124,291	167,816	55,182	76,207	195,678	215,510
10	カンボジア	0	0	0	0	0	0	0	0
11	ミャンマー	29,892	30,822	107,503	137,275	28,189	24,456	51,583	42,173
12	インド	114,117	120,380	385,539	415,511	169,815	177,099	457,748	510,082
13	パキスタン	3,094	5,933	4,567	8,530	224	406	1,272	2,447
14	スリランカ	20,388	15,058	39,702	39,021	14,655	15,194	64,389	77,993
15	イラン	0	0	0	0	0	0	0	0
16	オマーン	0	0	0	0	0	0	0	0
17	デンマーク	0	0	0	0	0	0	0	0
18	英国	0	0	0	0	0	0	0	0
19	フランス	0	0	0	0	0	0	0	0
20	スペイン	0	0	0	0	0	0	0	0
21	ロシア	528,651	221,546	3,349,706	1,209,000	155,994	87,031	2,107,569	987,431
22	ギリシャ	0	0	0	0	0	0	0	0
23	アメリカ	333,715	151,282	1,176,925	444,984	143,386	77,774	1,270,711	525,619
24	メキシコ	0	0	0	0	0	0	0	0
25	パナマ	0	0	0	0	0	0	0	0
26	カナダ	0	0	61,930	19,406	0	0	156,560	54,768
27	セントビンセント	0	0	0	0	0	0	0	0
28	エクアドル	0	0	0	0	0	0	0	0
29	ペルー	1,562,764	281,980	4,260,012	733,944	1,025,846	261,131	2,880,356	709,918
30	チリ	748,394	114,592	1,045,389	206,038	913,618	212,803	2,078,655	533,838
31	ウルグアイ	0	0	0	0	0	0	0	0
32	アルゼンチン	216,633	77,525	380,143	140,733	346,916	134,390	355,400	143,198
33	フォークランド諸島及びその付属諸島	11,340	12,994	53,911	57,514	39,533	35,734	90,746	73,052
34	モロッコ	35,903	26,201	82,474	65,890	1,159	1,323	68,712	99,578
35	カナリー諸島（西）	0	0	0	0	0	0	0	0
36	モーリタニア	0	0	0	0	0	0	0	0
37	ガーナ	0	0	0	0	0	0	0	0
38	セネガル	0	0	0	0	0	0	0	0
39	ソマリア	0	0	0	0	0	0	0	0
40	南アフリカ共和国	0	0	0	0	0	0	0	0
41	オーストラリア	0	0	0	0	0	0	0	0
42	パプアニューギニア	0	0	0	0	0	0	0	0
43	ニュージーランド	2,000	2,867	6,800	9,435	82,425	36,247	149,191	68,543
	合　　計	**7,718,409**	**3,966,103**	**25,682,950**	**13,091,182**	**7,444,039**	**4,380,838**	**24,599,915**	**15,103,435**

Ⅱ.いか類輸入　国別通関実績　令和３（２０２１）年４月

（２）乾燥・塩蔵・塩水漬け

国　名		令和３年４月合計		令和３年１月～４月累計		令和２年４月合計		令和２年１月～４月累計	
		数量ｋｇ	金額千円	数量ｋｇ	金額千円	数量ｋｇ	金額千円	数量ｋｇ	金額千円
1	韓国	0	0	0	0	0	0	0	0
2	中国	93,900	181,638	357,055	708,224	184,190	371,773	676,996	1,393,314
3	台湾	0	0	0	0	0	0	0	0
4	ベトナム	0	0	0	0	0	0	0	0
5	タイ	14,600	76,849	32,600	168,146	20,240	104,737	29,450	147,292
6	フィリピン	0	0	0	0	0	0	0	0
7	インドネシア	0	0	0	0	0	0	5,485	29,981
8	スペイン	0	0	0	0	0	0	25	322
9	イタリア	0	0	0	0	0	0	0	0
10	カナダ	0	0	0	0	0	0	0	0
11	アメリカ	0	0	29,860	60,332	0	0	8,470	17,675
12	メキシコ	0	0	0	0	0	0	0	0
13	ロシア	0	0	0	0	0	0	0	0
14	ペルー	0	0	4,720	4,968	0	0	21,240	28,649
15	アルゼンチン	0	0	0	0	0	0	0	0
16	ニュージーランド	0	0	0	0	0	0	100	453
合　計		**108,500**	**258,487**	**424,235**	**941,670**	**204,430**	**476,510**	**741,766**	**1,617,686**

Ⅱ．いか類輸入　国別通関実績　令和３（２０２１）年４月

（3）調製品

国　名		令和３年４月合計		令和３年 １月～４月累計		令和２年４月合計		令和２ １月～４月累計	
		数量ｋｇ	金額千円	数量ｋｇ	金額千円	数量ｋｇ	金額千円	数量ｋｇ	金額千円
1	韓国	10,200	4,511	20,204	28,325	13,740	14,078	19,853	35,523
2	中国	4,354,132	2,620,399	13,404,098	7,914,682	4,162,101	2,531,286	12,300,091	7,505,401
3	台湾	0	0	0	0	0	0	0	0
4	ベトナム	89,916	48,069	254,522	150,899	53,018	32,528	195,435	128,183
5	タイ	79,658	116,440	307,906	392,488	39,388	133,475	141,745	404,043
6	シンガポール	0	0	0	0	0	0	0	0
7	マレーシア	0	0	0	0	0	0	4,130	1,989
8	フィリピン	0	0	0	0	0	0	0	0
9	インドネシア	0	0	0	0	7,584	4,430	9,984	5,626
10	ミャンマー	0	0	0	0	0	0	0	0
11	インド	0	0	0	0	0	0	8,040	4,339
12	スリランカ	0	0	0	0	0	0	0	0
13	ノルウェー	0	0	0	0	0	0	0	0
14	スイス	0	0	0	0	0	0	0	0
15	ポルトガル	0	0	0	0	0	0	0	0
16	スペイン	360	208	6,434	12,776	0	0	3,025	7,439
17	イタリア	0	0	0	0	0	0	0	0
18	アメリカ	0	0	0	0	0	0	0	0
19	メキシコ	0	0	0	0	0	0	0	0
20	ペルー	67,260	23,247	267,053	91,270	0	0	392,847	176,256
21	チリ	0	0	0	0	0	0	0	0
22	アルゼンチン	0	0	0	0	0	0	0	0
23	オーストラリア	0	0	0	0	0	0	0	0
24	ニュージーランド	0	0	0	0	0	0	0	0
合　計		**4,601,526**	**2,812,874**	**14,260,217**	**8,590,440**	**4,275,831**	**2,715,797**	**13,075,150**	**8,268,799**

Ⅲ．農林水産統計

１．産地水産物流通統計　令和３（２０２１）年３月

（１）月別上場水揚量・価格

年　月	するめいか 生		するめいか 冷・近		するめいか 冷・遠		あかいか 生		あかいか 冷		合計
	上場水揚量	価格	上場水揚量	価格	上場水揚量	価格	上場水揚量	価格	上場水揚量	価格	
平成25(2013)年	78,239	253	28,532	349	705	238	29	112	2,196	422	109,701
平成26(2014)年	73,735	249	24,933	337	157	331	0	184	4,652	348	103,477
平成27(2015)年	54,391	257	22,294	378	484	279	2	244	2,995	318	80,166
平成28(2016)年	23,583	519	19,911	641	797	398	2	249	3,162	479	47,455
平成29(2017)年	18,703	543	17,056	602	—	—	7	333	4,112	541	39,878
平成30(2018)年	15,153	530	11,133	611	—	—	1	355	4,632	481	30,919
令和元(2019)年	16,776	658	2,647	860	—	—	5	220	7,152	455	26,580
令和２(2020)年	18,009	526	3,990	781	—	—	11	205	7,228	364	29,238
平成28年　１月	1,233	323	1,948	429	—	—	0	67	3	391	3,184
平成28年　２月	789	360	1,144	465	—	—	1	192	—	—	1,934
平成28年　３月	731	397	1,297	488	—	—	1	281	3	233	2,029
平成28年　４月	375	417	—	—	—	—	0	234	—	—	375
平成28年　５月	518	350	50	518	797	398	0	216	—	—	1,365
平成28年　６月	904	325	37	380	—	—	—	—	—	—	941
平成28年　７月	1,243	382	1,911	410	—	—	0	216	1,272	413	4,426
平成28年　８月	3,953	425	2,316	508	—	—	0	216	1,882	525	8,151
平成28年　９月	7,419	471	1,807	657	—	—	0	214	1	124	9,227
平成28年　１０月	3,064	716	2,781	786	—	—	0	290	—	—	5,845
平成28年　１１月	1,736	854	3,327	899	—	—	0	264	0	454	5,063
平成28年　１２月	1,618	823	3,293	731	—	—	0	323	1	188	4,912
計	23,583		19,911		797		2		3,162		47,452
平成29年　１月	410	692	958	752	—	—	0	251	1	570	1,369
平成29年　２月	279	602	231	835	—	—	0	441	39	486	549
平成29年　３月	190	525	376	840	—	—	0	383	482	582	1,048
平成29年　４月	109	442	28	863	—	—	1	184	0	398	138
平成29年　５月	272	386	23	857	—	—	0	108	13	539	308
平成29年　６月	1,399	429	7	536	—	—	—	—	—	—	1,406
平成29年　７月	2,606	515	1,455	480	—	—	—	—	1,684	557	5,745
平成29年　８月	2,780	583	2,335	632	—	—	5	333	1,892	517	7,012
平成29年　９月	4,225	568	3,060	633	—	—	0	236	—	—	7,285
平成29年　１０月	3,378	556	4,928	572	—	—	0	192	0	383	8,306
平成29年　１１月	1,693	509	2,369	545	—	—	0	417	0	415	4,062
平成29年　１２月	1,362	546	1,286	598	—	—	0	525	0	443	2,648
計	18,703		17,056		0		6		4,111		39,876
平成30年　１月	744	539	330	659	—	—	0	414	—	—	1,074
平成30年　２月	399	439	864	649	—	—	0	350	621	532	1,884
平成30年　３月	200	487	18	600	—	—	0	340	4	438	222
平成30年　４月	186	421	8	600	—	—	0	256	0	385	194
平成30年　５月	308	390	62	663	—	—	0	358	—	—	370
平成30年　６月	884	420	21	594	—	—	—	—	96	428	1,001
平成30年　７月	867	455	519	539	—	—	—	—	3,124	466	4,510
平成30年　８月	1,288	540	1,105	573	—	—	—	—	605	518	2,998
平成30年　９月	4,219	493	3,527	588	—	—	—	—	182	458	7,928
平成30年　１０月	2,641	591	2,324	597	—	—	0	719	0	387	4,965
平成30年　１１月	2,226	609	1,087	649	—	—	0	324	—	—	3,313
平成30年　１２月	1,191	584	1,268	694	—	—	0	251	0	343	2,459
計	15,153		11,133		0		0		4,632		30,918
平成31年　１月	382	580	192	685	—	—	0	140	—	—	574
平成31年　２月	525	534	658	697	—	—	0	220	34	529	1,217
平成31年　３月	302	551	2	761	—	—	2	245	—	—	306
平成31年　４月	193	578	—	—	—	—	2	268	—	—	195
令和元年　５月	220	382	—	—	—	—	—	—	—	—	220
令和元年　６月	596	395	—	—	—	—	0	393	—	—	596
令和元年　７月	1,090	458	380	608	—	—	0	5	3,658	505	5,128
令和元年　８月	2,277	507	128	723	—	—	—	—	4	602	2,409
令和元年　９月	2,999	646	486	939	—	—	0	77	3,028	396	6,513
令和元年　１０月	2,142	836	117	1,032	—	—	0	123	425	430	2,684
令和元年　１１月	4,238	788	262	1,281	—	—	0	117	—	—	4,500
令和元年　１２月	1,812	665	422	1,132	—	—	0	22	3	405	2,237
計	16,776		2,647		0		4		7,152		26,579
令和２年　１月	645	626	170	1,094	—	—	0	22	20	424	835
令和２年　２月	403	536	291	1,034	—	—	0	182	11	443	705
令和２年　３月	397	535	440	1,035	—	—	4	183	48	488	889
令和２年　４月	179	510	—	—	—	—	4	250	—	—	183
令和２年　５月	1,025	329	—	—	—	—	1	260	—	—	1,026
令和２年　６月	879	335	27	516	—	—	1	179	—	—	907
令和２年　７月	829	508	203	654	—	—	0	133	3,615	386	4,647
令和２年　８月	1,667	518	563	670	—	—	—	—	563	389	2,793
令和２年　９月	3,696	471	146	716	—	—	0	50	1,798	330	5,640
令和２年　１０月	4,223	563	669	718	—	—	0	64	1,167	330	6,059
令和２年　１１月	2,772	625	854	743	—	—	0	41	6	314	3,632
令和２年　１２月	1,294	598	627	685	—	—	0	34	—	—	1,921
計	18,009		3,990		0		10		7,228		29,237
令和３年　１月	280	551	445	667	—	—	0	43	16	350	741
令和３年　２月	373	504	373	645	—	—	0	77	—	—	746
令和３年　３月	355	482	317	671	—	—	0	136	13	415	685
計	1,008		1,135		0		0		29		2,172
対前月比(%)	95	96	85	104	—	—	183	176	—	—	92
対前年同月比(%)	90	90	72	65	—	—	11	74	27	85	77

注１：平成２２年１月分調査より、あかいかが調査対象品目となりました。
注２：平成２２年１月分調査より、調査対象漁港数から調査対象市場数に変更
注３：平成２１年度分については調査対象市場数に変更済みです。

Ⅲ. 農林水産統計

１．産地別水産物流通統計　令和３（２０２１）年３月

（２）累積上場水揚量・価格

単位　水揚量：トン　　価格：1kg当たり円

品　　目	累積の上場水揚量			累積の平均価格		
	2021年 １月～３月	2020年 １月～３月	対前年 同期比（%）	2021年 １月～３月	2020年 １月～３月	対前年 同期比（%）
するめいか（生）	1,008	1,441	70	508	576	88
〃　（冷,近海）	1,134	901	126	661	1045	63
〃　（冷,遠洋）	－	－	－	－	－	－
あかいか（生）	1	5	20	96	182	53
あかいか（冷）	29	79	37	379	466	81
合　計	2,172	2,426	90			

注１：平成２２年１月分調査より、あかいかが調査対象品目となりました。

Ⅲ．農林水産統計

１．産地別水産物流通統計　令和３（２０２１)年３月

（３）漁港別水揚量・価格（令和３年３月）

漁 港		するめいか 生		するめいか 冷、近海		するめいか 冷、遠洋		あかいか 生		あかいか 冷		水揚量
		水揚量	価格	水揚量	価格	水揚量	価格	水揚量	価格	水揚量	価格	合　計
1	**函館**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**0**
2	小樽	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
3	**釧路**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**0**
4	稚内	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
5	紋別	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
6	網走	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
7	**羅臼**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**0**
8	根室	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
9	歯舞	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
10	**八戸**	**—**	**—**	**308**	**672**	**—**	**—**	**—**	**—**	**13**	**415**	**321**
11	**宮古**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**0**	**136**	**—**	**—**	**0**
12	**大船渡**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**0**
13	**釜石**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**0**
14	**気仙沼**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**0**
15	**女川**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**0**
16	**石巻**	**0**	**216**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**0**
17	塩釜	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
18	小名浜	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
19	大津	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
20	波崎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
21	**銚子**	**7**	**366**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**7**
22	勝浦(千葉)	0	894	—	—	—	—	—	—	—	—	0
23	三崎	0	816	—	—	—	—	—	—	—	—	0
24	沼津	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
25	焼津	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
26	**新潟**	**2**	**574**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**2**
27	**小木(石川)**	**21**	**709**	**9**	**613**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**30**
28	**奈屋浦**	**9**	**256**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**9**
29	舞鶴	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
30	勝浦	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
31	串本	0	275	—	—	—	—	—	—	—	—	0
32	**境**	**4**	**722**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**4**
33	**浜田**	**79**	**535**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**79**
34	**下関**	**16**	**428**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**16**
35	**八幡浜**	**22**	**377**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**22**
36	**福岡**	**36**	**654**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**36**
37	**唐津**	**25**	**389**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**25**
38	**松浦**	**85**	**444**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**85**
39	**長崎**	**18**	**410**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**18**
40	**佐世保**	**29**	**366**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**29**
41	鶴見	0	444	—	—	—	—	—	—	—	—	0
42	北浦	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
43	油津	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
44	枕崎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
45	山川	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
46	鹿児島	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
47	**那覇**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**—**	**0**
合計		355	482	317	671	—	—	0	136	13	415	685

—:事実のないもの　…:事実不詳又は調査を欠くもの　0:単位に満たないもの(例:0.4t→0t)　＊:訂正数値

Ⅲ．農林水産統計

２．冷蔵水産物流通統計　令和３（２０２１）年３月

月間入・出庫量及び月末在庫量

単位：トン

品　　目	令和３年３月 月末在庫量			令和３年３月 月間入庫量			令和３年３月 月間出庫量			令和３年３月 月末在庫量			３月末 在庫量	対前年同月比		
	計	産地	消費地	計	産地	消費地	計	産地	消費地	計	産地	消費地	前月比 %	月間 入庫量	月間 出庫量	月末 在庫量
するめいか （まついかを含む）	**18,467**	**16,343**	**2,124**	**2,480**	**1,925**	**555**	**3,407**	**2,726**	**681**	**17,539**	**15,542**	**1,998**	**95**	**86**	**96**	**120**
こういか （もんごういかを含む）	2,922	700	2,222	697	86	610	806	70	735	2,813	716	2,097	96	78	88	107
その他のいか類	28,319	12,469	15,850	3,879	1,218	2,661	6,019	2,149	3,870	26,179	11,538	14,642	92	74	100	105
合　　計	49,708	29,512	20,196	7,056	3,229	3,827	10,231	4,946	5,286	46,532	27,795	18,737	94	78	98	111

注：「対前年同月比」は、前年同月より引き続き調査を行っている工場のみで算出しています。

全国いか組合報第636号 (B)
（非売品）

編集・発行　全国いか加工業協同組合
住　　所　〒113-0034
文京区湯島3丁目14番8号 加田湯島ビル6階
電　　話　03-3834-3731
F　A　X　03-3834-3735
発 行 日　令和3年6月1日
作成協力　株式会社マイトベーシックサービス